

NEXT

55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

さわらび

1 表紙 青空カラオケ～福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね～

2 医学講話 新型コロナウイルス感染症の現状
～厚生労働省2022年5月版新型コロナウイルス感染症の
“いま”に関する11の知識より～

◆医療法人さわらび会 副理事長／さわらび編集長／福祉村病院医局長／認知症サポート医
難病指定医／日本医師会認定産業医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医／応急手当指導員

谷 さゆり

6 特集 写真で見る福祉村病院の歴史

2022
vol.590

6



医学講話

医療法人さわらび会 副理事長／さわらび編集長
福祉村病院医局長／認知症サポーター医／難病指定医
日本医師会認定産業医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医
応急手当指導員

谷 さゆり



新型コロナウイルス感染症の現状 ～厚生労働省2022年5月版新型コロナウイルス 感染症の「いま」に関する11の知識より～

はじめに

今年1月から実施されていた新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が3月21日をもってすべての都道府県で終了しイベント会場は満席、ゴールデンウィークには多くの人々が帰省や旅行を楽しみました。東京都医師会の尾崎治夫会長は5月10日の記者会見で感染リスクの低いと考えられる屋外ではマスクの着用を見直してもよいのではないかと述べています。もう新型コロナウイルス感染症は「た

だの風邪」になったとみなしてよいのでしょうか？今回は厚生労働省より発表のあった「2022年5月版の新型コロナウイルス感染症の「いま」に関する11の知識」の情報に基づき重症化や死亡リスクについて、また今後どのようなことに留意し感染対策をしてゆけばよいのかを簡単に解説してゆきます。

オミクロン株の特徴

オミクロン株は感染力が強く、潜伏期間も2～3日と非常

に短いため感染が急拡大し家庭内感染や学校や施設、イベントなどでクラスターが多発しそれに伴う濃厚接触者も急増しました。症状は喉の痛みや咳などの上気道の炎症症状が特徴的です。またこれまでは少なかった子どもの感染も急増し今年1月5日から4月5日までの期間に9歳以下の子ども4名の死亡が発表されています。(図1)また感染後、全身倦怠感や思考力の低下など日常生活に深刻な影響をあたえる後遺症が報告されています。

オミクロン株での重症化・死亡について

デルタ株と比べたら重症化しない印象のあるオミクロン株ですが今年1月から2月に診断された人の中で人工呼吸器装着やICUでの治療が必要となった重症化した人の割合は59歳以下は0.03%、60歳以上で2.49%です。

死亡した人の割合は59歳以下は0.01%、60歳以上で1.99%でした。

5月15日時点での国内累計死亡者は30,053名、うち今年1月5日から5月15日の死亡者数は11,012名でオミクロン株での死亡が約1/3強を占めています。季節性インフルエンザの死亡率0.01%と比べると60歳以上では約200倍高い致死率となっています。(図2)

今後の感染対策

現在も各国で新たな変異株が報告されており今後も引き続き感染予防対策が必要です。条件が整えばマスク無しの生活に戻れるとの発表もありますが基本的な対策は3密や飲酒を伴う懇親会、大人数や長時間に及ぶ飲食、マスク無しでの会話などリスクの高い場面の回避やマスクの適切な着用、こまめな換気、手洗いなどが有効です。

出典元：国内の発生状況など(厚生労働省)

厚生労働省
新型コロナウイルス感染症
について



2022年5月版
新型コロナウイルス感染症の
”いま”に関する11の知識



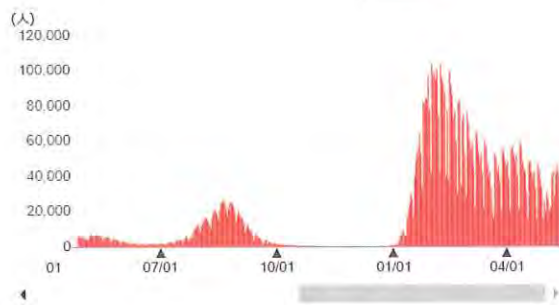
新規陽性者数の推移 (日別)

情報更新日：2022年05月15日

新規陽性者数 34,895 人
前日比 ↓ 4,444 人

1週間平均 38,821 人
前週平均 28,576 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年



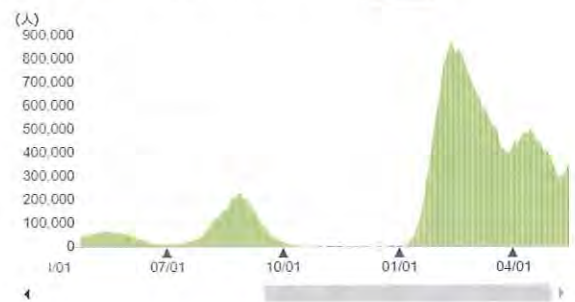
(図1)

入院治療等を要する者等推移

情報更新日：2022年05月15日

入院治療等を要する者	344,529 人	↓	5,804 人
退院又は療養解除者数	7,962,784 人	↓	27,961 人
確認中	28,741 人	↓	1,745 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年

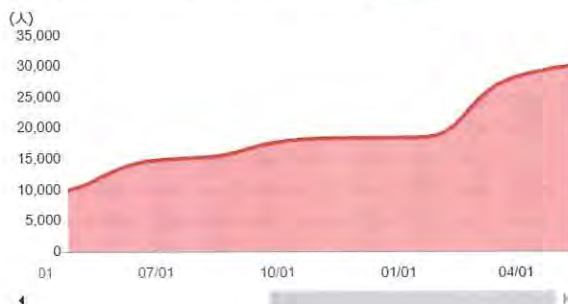


死亡者数 (累積)

情報更新日：2022年05月15日

死亡者数 (累積) 30,053 人
前日比 ↓ 22 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年



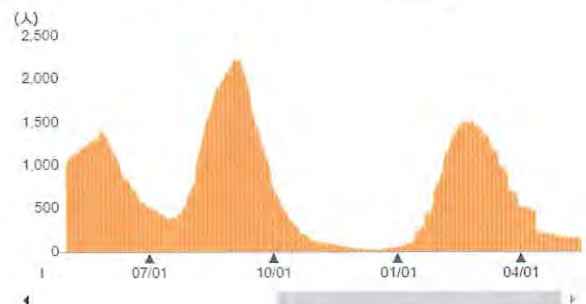
(図2)

重症者数の推移

情報更新日：2022年05月15日

重症者数 134 人
前日比 ↓ 5 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年



研究通信

news of study

Vol. 170

神経病理研究所 副所長

金田 大太

「尊い篤志から学んだこと」
→ 福祉村CPCから

◆軽度の認知症を指摘されていた 92歳女性

生活歴

17歳で終戦。洋裁を教わり、洋裁教室をはじめ、多くの生徒さんを教えた。90歳まで洋裁・仕立てを続けた。飲酒は嗜む程度。喫煙なし。

家族歴

特記事項なし

既往歴

70歳…胃潰瘍、高血圧・心不全(不詳)
83歳…肋骨骨折
86歳…全ての歯が保たれ表彰された。

臨床経過

86歳…脱水にて短期入院

88歳…ヘルパーさんが週1回見守っていたが、シルバーカーで1.5km毎日歩いていた

90歳…自宅内の段差で足が上がりにくい。洋裁をやめた。難しい料理は作らなくなった。もの忘れには気付かれなかったが、難聴があり問いかけに違う内容が返ってくることはあった。もの盗られ妄想なく、幻視なし、食行動変化なし(甘いものは昔から好き)、性格変化なし。判断力も保たれていると判断され、訪問看護を受けていた。同年12月にトイレを出た後、段差を上げずにそのまま横になったまま朝になったところを発見され、救急搬送、入院。電解質異常を指摘。独居困難にて軽費老人ホーム入居した。

91歳…肛門出血で短期入院。総胆管結石を指摘、保存治療にて軽快、狭心症も疑われたが、いずれも手術は辞退した。医師の説明を覚えており理解している。

92歳…コロナの影響で訪問看護が中止になった。この時点まで担当訪問看護師は認知症はないと判断して

いる。

同年6月に施設内で転倒。左大腿骨頸部骨折の診断。手術後に起居動作自立、シルバーカー歩行40m可能となった。この際の入院でHDS-R16点、語想起・作業記憶・視覚的な短期記憶の低下を認めた。同年7月初旬より覚醒度の低下、低ナトリウム血症を指摘された。甲状腺機能、副腎機能は正常だが副腎不全疑いで内服治療が開始されたが経口摂取進まず、点滴が必要で車いす移乗にも介助を要する。療養目的に当院入院。重症心不全の状態で、低酸素血症。フロセミド点滴しながら加療継続したが不応で逝去された。

◆神経病理所見

脳重1,037g

#血管性変化…橋底部に陳旧性脳梗塞を認める。基底核、大脳白質内の小血管の硬化性変化は軽度に残る。1.5cmの未破裂脳動脈瘤を認めた。
#加齢性変化…総じて乏しい。

老人斑…軽微なアミロイド沈着(CERAD A Th2)

神経原線維変化: Braak 2 海馬CA

1に少数の神経原線維変化を認めるのみ。総じて神経細胞や海馬周辺白質はよく保たれている。

アミロイドアンギオパチー…髄膜に少数の陽性血管を認める。

レビー小体病理…検索範囲に認めない。黒質の神経メラニン含有細胞はよく保たれる。

嗜銀顆粒性変化: LATENC(pTDP-43)…検索範囲に認めない。

◆症例のポイント

心不全の悪化に伴い認知症が疑われた一例。脳重は減じているものの年齢を考慮しても脳の加齢性変化、虚血性変化とも極めて軽度であった。歩行障害は脳梗塞から、軽度の認知症の疑いは低ナトリウム血症が原因と考えられた。

◆当症例より学んだこと

認知症を予防するためには、人付き合いや役割など、社会活動を保ち、歯を大事にすることが有効とされています。日々その通りの人生を送ることで、本当に若々しい脳を保ち続けることができる可能性を教えてください。ただいた貴重な機会となりました。

第111回 看護師国家試験合格者紹介 医療法人さわらび会 福祉村病院

2022年2月13日に行われた第111回看護師国家試験の合格者を紹介いたします。EPA看護師候補者は合格率11.9%の難関を乗り越え合格されました。おめでとうございます。



馬野 純



前田 拓子



EPA看護師候補者

MUHAMMAD FADHLI AL FAJRI
ムハammad ファドリ アル ファジュリ



EPA看護師候補者

Custodio Nerizza David
クストジョ ネリザ ダヴィド



EPA看護師候補者

Salvilla Michael Dan Talite
サルビリア マイケル ダン タリテ

第111回 看護師国家試験

受験者数…………… **65,025**人(内EPA看護師候補者370人)
合格者数…………… **59,344**人(内EPA看護師候補者44人)
合格 率…………… **91.3%**(内EPA看護師候補者11.9%)

特集

写真で見る福祉村病院の歴史

福祉村病院が豊橋市野依町にある福祉村に開院し今年で40年を迎えました。今回は、福祉村病院の歴史を紹介します。

1982年3月 野依福祉村病院開院



1982年3月1日豊橋市野依町にある福祉村に野依福祉村病院(150床)を設立しました。福祉村内のお年寄りや障がい者の利用だけでなく、開院当時医療施設がほとんどなかった豊橋市南部地域の医療を担う重要な施設でした。

1984年8月 第二病棟開設



認知症の高齢者が安心して療養しご自宅へ帰る事ができるような生活環境を整えリハビリテーションを行うことを目的に、第二病棟(236床)が開設されました。

2002年4月 さくら通り病棟開設

1962年に開院した豊橋市東雲町の山本病院は施設基準や建物の老朽化で2002年3月31日の閉院が決められました。山本病院の入院患者様を受け入れるため第一病棟南側のパターゴルフ場に2階建ての病棟を建設、2002年4月1日に福祉村病院さくら通り病棟として、再出発しました。



2015年1月 病院機能評価認定取得

日本医療機能評価機構の審査をうけ、審査区分3rdG:ver.1.0の認定を受けました。



2020年8月 第一病棟1階を地域包括ケア病棟へ転換



病状が安定した後、在宅復帰・施設復帰に向けた診療、看護、リハビリテーションを行い、安心して退院できるよう支援するため、「地域包括ケア病棟」へ転換しました。

多職種で一丸となって、退院支援をサポートしていきます。



2020年10月 院内に歯科を再開

入院患者様、入所者様が健やかで豊かに生活できるよう、口腔機能の向上を目指し歯科を再開。

歯科医師先導のもと、口腔疾患と口腔内に起因する全身疾患の予防に努めています。



1993年5月 長寿医学研究所開設

理事長山本孝之が世界中の人々が健康で長生きするのに役立つ研究が必須であると考え、名古屋市立大学岡田秀親教授を所長に迎え最新の設備を整え開設されました。

2014年4月 認知症予防脳ドック開始



認知症を予防して健康で元気な長寿を迎えていただけるように始めました。生活習慣病に関するチェック、MRIで脳の働きをみる神経心理学的検査、理学療法士による運動機能テストなどを行い認知症の早期発見を目指します。

2010年4月 神経病理研究所開設



これまで長寿医学研究所のブレインバンクとして、国内外の大学、研究施設と共同研究を行っていました。より正確な神経病理診断を行い基礎研究を進めてゆくために神経病理学の権威である橋詰良夫愛知医科大学名誉教授を迎え神経病理研究所を開設しました。

年表

- 1982年3月 野依福祉村病院開院
- 1984年8月 第二病棟開設
- 1986年7月 歯科開設
- 1990年9月 病棟転換により老人保健施設ジユゲム開設
- 1991年4月 福祉村病院研究室開設
- 1993年5月 長寿医学研究所開設
- 1994年6月 ブレインバンク設立
- 1995年12月 福祉村病院へ名称変更
- 2002年4月 さくら通り病棟開設



2014年12月 EPA候補生受け入れ開始

経済連携協定に基づき、インドネシア、フィリピン、ベトナムより、看護師・介護福祉士候補生の受け入れを開始しました。慣れない環境や言葉乗り越え、職務と勉学に励み試験に向け努力しています。

病床転換で生まれた施設

2020年4月 介護療養病床を 介護医療院へ転換



要介護の利用者様に対し、医療・介護だけでなく生活の場を提供するため、第二病棟の2～5階を介護療養病床から「福祉村病院介護医療院」へと転換しました。

部屋の中を家具等で仕切り、それぞれのプライバシーが守られ、安心して過ごせる環境です。

1990年9月 福祉村老人保健施設 ジュゲム開設



入所をしながら箸やスプーンの使い方や着替え保清のやり方など実際の生活に必要なやり方を見つけたり理学療法士や作業療法士の指導の下でのリハビリを提供し在宅復帰を促すことを目的とした老人保健施設が病院西側に100床でオープンしました。

- 2010年4月 神経病理研究所開設
- 2014年2月 神経病理研究所が日本神経病理学会の認定施設となる
- 2014年4月 認知症予防防脳ドック開始
- 2014年12月 EPA看護師候補生受入開始
- 2015年1月 病院機能評価認定取得
- 2020年4月 福祉村病院介護療養病床を転換し介護医療院開設
- 2020年8月 福祉村病院一棟1階を地域包括ケア病棟へ転換
- 2020年10月 福祉村病院歯科を再開

福祉村病院歯科による 訪問診療が始まりました

～障害者支援施設 珠藻荘～

珠藻荘では、4月14日より定期的に、福祉村病院歯科の訪問診療が始まりました。

福祉村病院の歯科医師、歯科衛生士の方の訪問により、入所の利用者様へ口腔ケアの方法と治療を行っていただきました。

利用者様からは福祉村病院から歯科衛生士の方が訪問いただけることとても安心に繋がったと大変喜んでいらつしゃいました。又、職員もその場で歯の磨き方など教えていただき、良い勉強になりました。

歯の健康は利用者様の身体の健康に繋がるため、しっかりと学んだことを生かし、毎日の歯磨きを行っていきます。
(岩水)



花壇と歩道沿いに 花を植えています

～軽費老人ホーム 若菜荘～

若菜荘の南棟花壇には、多くの職員が通勤時に利用する歩道があります。そこを通る皆様に季節の花を楽しんでもらいたいと、若菜荘自治会の皆様が生花を植えています。

歩道では春から夏に向けて、桜、ミツカドネギ、芝桜、アジサイ、と色々な花が長く楽しめるようになっていきます。花壇では菜の花やひまわり、コスモスなど季節の花が一年中楽しめるように、入居者の皆様も種まきや植え替えの時期などを工夫して取り組んでいます。
(石田)



福祉村果樹園にて甘夏みかんの 収穫を行いました

～障害福祉サービスマニエール 明日香～

4月8日に福祉村果樹園にて甘夏みかんの収穫を行いました。明日香をはじめ、福祉村保育園の園児さん、珠藻荘、フェリス福祉村、しろがねの利用者様、総勢50名の参加となりました。当日は天気も良く、皆様、一生懸命収穫を行っていました。コロナ禍で施設間の交流がなかなかできない中ではありますが、今回、久しぶりに多くの方が集まり交流ができ、皆様とても楽しまれた様子でした。収穫した甘夏みかんは皆様にお配りいたしました。

明日香では5月末に田植え、6月頭にサツマイモの苗植えを行う予定になっていきます。感染状況を見ながらではあります。が、また皆様に集まっていたき一緒に交流ができればと思っております。
(安田)



民生児童委員の皆様 認知症サポーター養成 講座を開催!

～福祉村地域包括支援センター～

4月6日、荻原校区の民生児童委員の方々に「認知症行方不明者に対する模擬訓練の様子」を中心に認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の方への対応を学んで認知症サポーターになっていただきました。参加者からは「この講座を聞いてサポーターが増えて欲しいです。」「私達校区のこれからの取り組みに参考になりました。」など、実感のこもった感想をいただきました。
(村井)



家族会からご支援をいただきました

特別養護老人ホーム さわらび荘

さわらび荘では、身体拘束を行わず、入居者の皆様には自由に生活をしていただいております。そのため、転倒や車いすやベッドからの転落による事故等発生の危険性もあります。転倒時などの怪我を最小限に抑えるため、家族会から今年度転倒時の怪我を防止するためのマットを25枚購入していただきました。

これからもご家族の協力をいただきながら、入居者様が安全に自由に生活できる環境を整えてまいります。
(渡邊憲)



地域密着型サービス事業所 常盤

小規模特別養護老人ホーム常盤では、ベッド転落時のけがを防止する衝撃吸収マット2枚、離床を知らせるセンサーマット2枚の寄付をいただきました。認知症対応型

グループホーム常盤では、お弁当をいただき、利用者の皆様で食べることにしました。
(日和田)

特別養護老人ホーム 第二さわらび荘

4月7日の家族会役員会にて、ご支援いただける物品の検討を役員の皆様及び職員にて行い、4月29日の家族会総会にて正式に支援を決定していただきました。ご支援いただける物品は次の通りです。

チルトリクライニング車いす1台、座面の取り外しが可能な自走用車いす1台、介護用木製チェア15台、2022年度で賞味期限の切れる非常食の補充。
(塩見)



行事報告

障害者支援施設 珠藻荘

4月20日リフトバスに乗り利用者様4名と外出しました。感染症対策も緩和され、久しぶりにバスから降りて海の景色を眺めながら、喫茶(コーヒーなど)を楽しめました。
(岩水)



障害者支援施設 あかね荘

さわらび学園中部福祉保育医療専門学校から1年生2名が実習にみえ、利用者様と一緒にレクリエーション(ペットボトルボーリング)を楽しみました。
(伊藤)



福祉村病院

移動喫茶再開しました。継続した実施が難しかった村のコーヒー屋さんですが、4月下旬から徐々に各フロアを回ることができております。今後も感染症予防対策をしっかりと行い、少しでも多くの患者様に喜んでいただきたいと思っております。
(高橋安田)



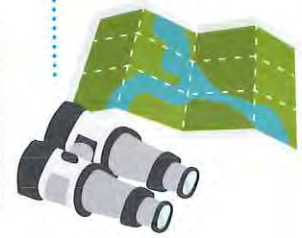
福祉村保育園

4月13日、園外保育で、福祉村公園と果樹園に行きました。子どもたちは、すべり台をしたり草花を摘んだりして春を感じる、ことができました。たくさん体を動かした後はお母さんにとっても嬉しい園外保育となりました。
(野村)



だれでも旅人

たひびと



「旅」が心身にもたらす効果は様々であり、ストレスの軽減、運動不足の解消、創造性の向上、幸福感を感じると言われています。

のんほいパークへ行ってきた

〔福祉村病院 理学療法士 川村基樹〕

のんほいパークは、本格的な動物園と植物園、自然史博物館、遊園地が併設された、国内でも数少ない総合公園です。

今回は、田中力珠藻荘副施設長、岩水珠藻荘支援員、川村で外出しました。

出入口は、中央門、西門、東門の3か所ありますが、東側がおすすめです。正門は駐車場から急な坂があり、西門は駐車場から道路を渡る必要があります。東門は、駐車場からエントランスまでほぼフラットで、車いす利用者も利用しやすいです。

新型コロナウイルス感染症対策の手指消毒も、車いす利用者や背の低い子どもでも利用しやすい高さの物も設置してありました。



今回は遊園地を紹介します。

田中副施設長は、サーキットができてから訪れるのが初めてで、「サーキットがどうなっているか見たい」と、車いすでも観覧エリアに行けるのか試してみました。スロープはあるものの、非常に急な坂で観覧エリアまで安全に登りきるためには、女性職員が車いすを押し介助する様子が一苦労に見えました。

が過ぎました。

もともと物事をあまり深く考えない私でさえ、この出口のないトンネルに迷い込んでしまったような毎日の中で否が応でも自分自身と向き合わないといけないことが増えていきました。

たくさん不安が一気に押し寄せてきましたが、コロナ禍という名の自粛生活は私に思わぬ副産物を与えてくれました。

それは今まで頑なに拒んでいたインスタを始めたり、読んだことのないジャンルの本に手を伸ばしたことで、これまでやってこなかった掃除の方法を試したり、家族の健康のために新しいレシピに挑戦してみたり…

将来のことや何が自分にとって大切かを考える中で、思いもよらず、「快適」な暮らし方を体感することができました。

最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き残るのでもない。唯一生き残るのは変化することである。ダーウィンの言葉が心に沁みます。

まだまだ気が抜けない毎日ですが、日常生活も働き方も家族関係も、使えるものは全て使って変化に対応していきたいものです。

Vol. 171
relay column

さわらび会
のわ

しろがね 生活支援員
藤井 綾



2019年12
月、初めての新型コロナ
ウイルス感染症の
報道から実に2年以上の歳月

私のプロフィール

福祉村病院
クストジヨ ネリザ ダヴィド

出身 ● フィリピン ルソン島
タルラック州

学歴 ● Central Luzon Doctors
Hospital Educational Institution

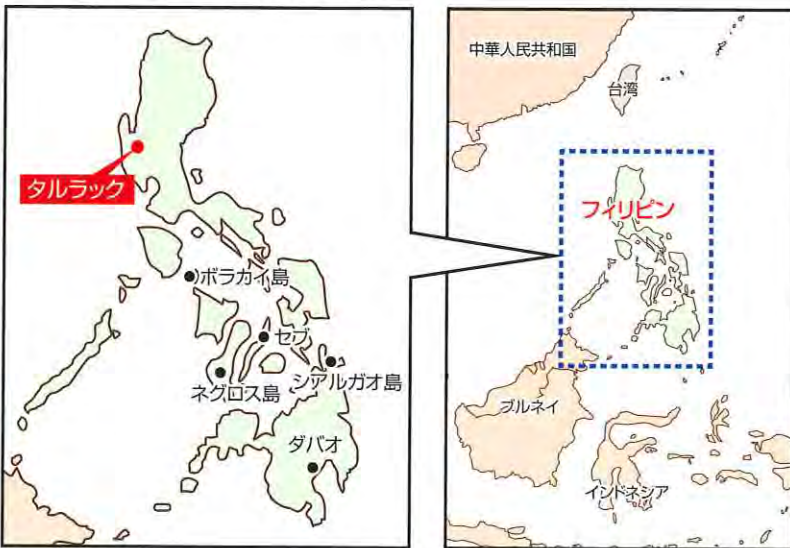
資格 ● 看護師



フィリピンから参りました、クストジヨ ネリザ ダヴィドと申します。「ネリ」と周りの人に呼ばれています。マニラから車で3時間のところにある、タルラックという州が私のふるさとです。地理的には、タルラックはルソン島の中部に位置しているため、人々はさまざまな言語を話します。私の母国語であるカパンパンガ語は人口の半分以上が話し、イロカノ語がそれに続きますが、タガログ語は広く理解されているため、タルラックはフィリピンの「るつぽ」と呼ばれています。フィリピンの地方都市の生活を体験できる魅力的な街で、タルラックの経済は主に農業です。主な作物は米とサトウキビです。他の主要な作物はトウモロコシとココナッツです。実は、家から歩いて15分ほどのところに、いとこたちと子ども頃の頃に祖父母と遊んだり手伝ったりしていた田んぼがあります。

街の商業地区から離れた有名な場所の1つはモナステリオデタルラックの山です。山の頂上にある大きなキリスト像が有名で、周りにはきれいに整えられている庭木があります。タルラックの北のあたりには、PinalabetやSigayなどの郷土料理を提供する「イスタン」と呼ばれるレストランがあります。イスタンには外にあり、鯉が泳ぐ水に囲まれた水上のやぐらがあります。タルラックはまだ成長している都市ですが、

フィリピン ルソン島周辺の主要都市



「ニュークラークシティ」と呼ばれる、日本などの他の国々からの支援を受けた国家プロジェクトがあります。このプロジェクトは、首都マニラの交通渋滞、人口密集、過密などの問題を解決することを目的として、タルラック南部に政府施設を移転し、高速鉄道を建設することにより、住宅地と雇用機会を創出することを計画しています。長いプロセスかもしれませんが、近い将来成功することを願っています。



第97回 さわらびキッチン

栄養士のつぶやき

ジユゲム 管理栄養士 山本佳代子

6月に旬を迎える野菜である冬瓜は豊橋が生産量第2位(2018年)の食材です。小さな庭があれば、支柱を組んで上に誘引することで家庭でも比較的簡単に栽培できます。また、冬瓜の名前の由来にもなっているように冬まで貯蔵が可能な食材で、長く楽しむことができます。

冬瓜の効能は美肌効果のあるビタミンC、高血圧予防に効果のあるカリウム、便秘予防や大腸がん予防に効果のある食物繊維が多く含まれます。

冬瓜は色々な料理に合わせることができる食材です。生をこま酢和えで食べたり、あっさり味で煮ても美味しく、これを冷たく冷やして食べても喉ごしよく食べられ、中華料理の食材にも使われます。これから夏バテで食欲が落ちる時期には持っていきたい食材です。

地産地消でお得に買うことができる食材でもあります。自宅でも栽培すると食べる時の味は格別です。今からでも十分収穫できるので夏の楽しみとして冬瓜を育ててみてはいかがでしょうか。



◆病院シグマ

4月12日 シグマ幹部会

13日 病院幹部会(理事長ゆかり副理事長参加)

豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康相談を斉藤友紀子医師が行った

19日 経営企画会議(理事長ゆかり副理事長参加)

衛生委員会

25日 早稲編集会議

27日 豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康相談を斉藤友紀子医師が行った

感染対策委員会

医療安全委員会

28日 CPC(理事長参加)

◆さわらび白珠常盤

4月11日 さわらび荘家族会役員会

13日 サークル相談窓口(中)エムキャンパス

14日 介護認定審査会(施設長) Web

ケアマネ茶話会(白井秀長神 福井安藤高柳)つじが丘地域福祉センター

15日 保健師会(松) Web

20日 介護予防大会打合せ(松下あいつ) Web

22日 愛知県社会福祉協議会高齢福祉部総会(松下) Web

29日 さわらび荘家族会総会

◆第2さわらび荘・カサデロサ・カサデウエルテ・カサフロンカ・天伯・フジ

4月7日 第2さわらび荘家族会役員会

8日 カサデウエルテ家族会役員会

12日 第2さわらび荘誕生会

13日 カサデウエルテ防災訓練

18日 カサデウエルテ誕生会

19日 カサフロンカ家族会役員会

20日 全国介護事業者連盟(山本施設長)東京

22日 愛知県社会福祉協議会高齢者部会常務委員会総会(山本施設長)Web

26日 第2さわらび荘開連施設経営会議

27日 グループホームフジ家族会役員会

28日 日本認知症グループホーム全国大会in三重実行委員会(山本施設長)Web
天伯防災訓練

◆シャトーロスハロ

◆珠藻荘

4月6日 経営会議

自治会役員会

18日 愛知県社会福祉協議会心身障害ホーム部会(黒柳施設長)

20日 自治会

虐待防止委員会

身体拘束適正化委員会

生活向上委員会

豊橋市自立支援協議会運営会議(鳥居)

ハストライプ外出 赤羽根ロコステーション(利用者4名)

27日 利用者支援全体会議
施設内研修(床上下リフト取り扱い)
生産性向上プロジェクト委員会
感染症リスクマネジメント委員会
自治会役員会

◆フリス福祉村

3月22日 新規採用職員研修(4月14日)

4月14日 採用面接(山本ゆかり専務理事)

24日 誕生会

24日 ランチレク

◆若菜荘

4月6日 散歩の日

11日 地域活動日

12日 映画鑑賞会

14日 バス清掃

15日 歯科勉強会

19日 喫茶なかよし

バス清掃

21日 理容の日

22日 映画鑑賞会

28日 映画鑑賞会

29日 誕生会

5月2日 各階別会議

◆あかね荘

4月6日 二市エコーの相談室(鈴木巴)エムキャンパス

13日 あかねホーム会議

14日 嘱託医診療

14日 経営会議

18日 自治会誕生日会

知的障害者テニス役員会(鈴木巴 木村 曾田 佐宗)

愛知県社会福祉協議会心身障害ホーム部会総会 Web(今泉)

20日 支援会議

合同班会議

自立支援協議会運営会議(鈴木巴 曾田)

豊橋市手をつなぐ育成会(佐宗)

24日 知的障害者テニス練習日(鈴木巴 木村 曾田)

27日 嘱託医診療

28日 感染症対策委員会

食生活改善委員会

◆明日香

4月15日 自治会日

20日 工賃支給日

20日 防災訓練

21日 ケース会議日

26日 明日香ホーム支援会議1日目
東三ツルブ施設長会議 Web(末松施設長)

工賃評価会議

29日 家族会総会

5月1日 田原イオン「福祉の店」販売会(30日委託)

「Eurus」これかまくマルシ工山豊橋(末松施設長)

◆すみれホーム

4月9日 動物園外出 女性利用者

13日 すみれホーム支援会議

16日 動物園外出 男性利用者

24日 利用者散髪(ダンケン)

◆しんがね

4月6日 バス散歩

8日 甘夏みかん狩り

12日 おやつ作り

13日 バス散歩

20日 バス散歩

25日 青空カラオケ

27日 おやつ作り

5月2日 バス散歩

◆すみれ

4月6日 バス散歩

15日 おやつ作り

19日 バス散歩

22日 バス散歩

25日 おやつ作り

バス散歩

27日 バス散歩

◆各施設共通

4月6日 1-1担当者会議 Web

8日 在宅医療福祉部会議 Web

12日 高齢福祉部会議

15日 障害福祉部会議

18日 障害福祉部会議

19日 さわらびグループ経営企画会議

20日 CTS監査法人 決算監査

25日 さわらび編集会議

60周年記念式典会議

26日 さわらび会第4回虐待防止委員会 Web

社会福祉法人さわらび会虐待防止委員会 Web

栄養士会議

27日 さわらび大学「コロナ感染症」Web

大規模災害時作業部会

29日 さわらび大学(小橋修院長)

さわらびグループ経営企画会議

さわらび会後援会寄附で芳名

令和4年4月6日～令和4年5月5日

豊橋市東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
豊橋市野依町字西物草12	家具の街ヨコモクランド	10,000円
豊橋市小池町36-1	共和印刷(株)	5,000円
新城市南畑74	光田屋(株)	10,000円
豊橋市入舟町21	(株)三恵薬品	10,000円
豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000円
豊橋市東雲町	梅村敏夫氏	14,000円
名古屋市中区 錦三丁目19-17	(株)名古屋銀行 法人営業部	60,000円
豊橋市東雲町46	兵藤商店	10,000円
豊橋市野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	2,000円
	匿名氏	6,000円
	匿名氏	1,000円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 **148,000円**

現在までにご寄附いただきました金額は

896,591,696円

●福祉用具紹介のコーナー

テイコブリトルホームF

屋内歩行車では業界最小幅のスリム設計で、狭い通路でも前腕支持をしたまま安定して歩行することができます。食事などを運ぶ便利なトレイや、フローリングでも滑りにくい後輪タイヤなど、屋内用歩行車として大活躍します。

(あかね荘障害者生活支援センター 曾田)



販売価格:88,000円(税込)※1割負担(410単位/月)

価格、レンタル料は事業所によって異なりますのでお問い合わせください。

問い合わせ先

福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

福祉村保育園だより ～甘夏みかん狩り～



子ども食堂「ふえりこ」 の参加者とお別れ会 ～グループホームラジ～



子ども食堂「ふえりこ」の第1回目から、新型コロナウイルス感染症で中止になるまでずっと参加されていた子どもさんが春から東京へ行かれることをお聞きし、3月21日にボランティアの方1名を含めた4名でお別れ会を行いました。彼女との思い出をDVDにしてプレゼントすると、「豊橋に戻った時は、今度はボランティアとして参加します」と素敵な笑顔を返してくださいました。

現在もコロナ禍にて活動を休止していますが、感染が収束し再開した際は是非遊びに来てください。

(白井)

＊お礼コーナー＊ ありがとうございました

※豊橋善意銀行を通して

▼JA豊橋様※

栄養機能食品寄贈(珠藻荘)

ようこそ青空ひろばへ



4月27日、常盤の近くにある宮下公園にて5ヵ月ぶりに「青空ひろば」を開催しました。

「青空ひろば」は、コロナ禍で「オレンジカフェ」や「みんなの広場」が中止になり、地域の皆様と交流する機会がなくなってしまったために「外で交流しよう!」という考えから始まった企画です。去年は2回開催できましたが、新型コロナウイルス感染症第6波の影響で再度中止に。今回ようやく開催することができました。

地域の皆様も楽しみにしてくださっており、当日は地域の方など26名が参加してくださいました。体操ボランティアの方も来てくださり、体操や健口体操、近況報告など、大変有意義な時間を過ごすことができました。(常盤 日和田)



編集後記

今年度は7年に1度の善光寺御開帳の盛儀が行われています。当初は令和3年に開催を予定していましたが新型コロナウイルス感染症の影響で今年まで延期されました。また例年は4月から5月末にわたって行われますが今年度は感染拡大防止の観点から分散参拝を推奨し6月30日まで延長となりました。善光寺の御本尊「一行三尊阿弥陀如来」は白雉5年(654年)より伝わる秘仏ですがこの御本尊の御身代わりとして「前立本尊」が鎌倉時代に造られ御開帳の時だけ特別にお姿を見て拝むことができます。先月、最初に「本尊が祀られた長野県飯田市にある元善光寺に行こう」と思い豊橋からのルートを調べました。飯田線で行く場合は6時の始発から列車を乗り継ぎ約4時間弱の9時52分に元善光寺駅に到着します。途中まで名鉄と同じ線路を走り豊川駅から単線区間の山間を走り秘境駅に停車する飯田線。この季節は初夏から春へと時間を巻き戻してゆくような車窓の景色が楽しめるようです。(谷)

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ ☎(0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デ ヴェルデ ☎(0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯 ☎(0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138

- 障害者支援施設 珠瑠荘 ☎(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎(0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之